

性厚ヲ思フニ當敵ハ從來ヨリ穩健ナル勞働運動ニ對シテハ何等ノ
涉一塵道ヲスモニ非ラハコトハ自他共ニ了得タル事實ナリ然レ今
回ノコトタル當事者カ各々附與セシアル職權ヲ正當ニ行使シ從業員
ヲ統制シ一般ノ安寧幸福ヲ計ル爲ニ搖リタル處置ニ對シ其ノ監
督下ニアル者カ之ヲ不當トナレ横暴ト罵ツ當否者ヲ彈劾シ提理ノ
自決ヲ決議シカ如キハ廠内ノ騷擾ヲ是認シ紀律ヲ紊亂スルモ
意トセサルモノナリ即チ多數ヲ特ニテ非行ノ四具徹ラ強ヒ官紀ヲ無
視スルモノニテ其ノ思想言動ハ甚ク危險ヲ感セサルヲ得ス從テ
斯ノ如キモノハ當敵從業員トシテ不適當ナルヲ以テ慎重調査ノ
其斷ヲ行ハシメ之ヲ廢置セントス

四月十日午前十時 八木山下十三米、官、柳、友、信、
名、後、三、解、雇、久、恒、ニ、取、代、年、當、リ、又、路、久、

四月八日 此ノ記者ニ學ラセリ 大正拾陸年四月

彈劾決議ノ内容ニ調査スルニ官紀秩序ノ維持上誠容ニ乏カサルモノアルハ此ノ
遺囑トスル所ナリ中村、富田両名ノ罷免事件ニ就テハ既ニ屢々聲明セル
如ク十餘日ノ日子ヲ費シ各方面ニ亘リ慎重取調ノ結果騷擾ノ事實
明白トナリ廠内ノ安寧靜謐ノ維持上默過スルヲ能ハス止リ得ル情規
照ヒテ各々分シタルニ過キス然ルニ八木等一呼ノ者ハ理非ヲ辨セス此ノ處
分ヲ不當ナリトシ去月二十六日以來數次ニ亘リテ提理彈劾決議ヲナシ
ロシ極メテ提理以下ニ廠當否者ヲ非難攻撃シ不穩ノ言辭ヲ弄シ
徒ニ反抗執ヲ煽リ從業員ノ思想ニ惡印ヲ以テ遂ニ本月六日ノ
向上會ノ臨時大會ニ於テニ廠當局者ヲ彈劾シ提理ニ自決ヲ決議
スルカ如キ事年ニ出テタリ此ノ種彈劾決議ハ勞働運動ト全然其ノ

